

工事起工 概要書

教育長	教育部長	次長	参事	課長	室長	副参事	課長補佐	課員	審査員	設計者	
執行年度		平成 29 年度									
工事名		石岡中学校 敷地改修外構工事 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所		石岡市立石岡中学校 (石岡市東石岡4丁目2番1号)									
施工方法		請負			原契約年月日		平成 年 月 日				
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から 平成 30 年 3 月 16 日 まで 日間									
受注者											
費目		起工		第1回変更		増減(△)		変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率 請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$ (少数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 請負比率 変更工事価格			
起工額											
請負(委託) に付する額											
工事(業務) 価 格											
測量試験費 又は工事雑費											
消費税相当額											
請負(委託) 決 定 額											
工 事 概 要											
内 容			規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
よう壁工事			L=	24	m						
駐輪所設置工事			L=	20	m						
道路土工 N=1.0式											
コンクリートブロック工 L=24.0m											
駐輪所 本体 L20m×W2m×H2.3m											
変更理由											

特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含まれている。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
埋戻し	再生砕石	RB-40
埋戻し	再生砕石	RC-40
石・ブロック積工	再生砕石	RB-40
石・ブロック積工	再生砕石	RC-40

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、別添図面のとおり、交通誘導員〇名(うち交通誘導警備業務に係る一級または二級検定合格警備員〇名)及び保安要員〇名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、別添図面の配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については、下記により搬出すること。

- (1) 搬出先にストックヤードを利用するよう指定されている場合は、設計書により(財)茨城県建設技術管理センター(以下「管理センター」という)、が管理する所定のストックヤードを利用すること。
- (2) 工事着手前に、ストックヤードの利用申込みを管理センターに対して行うこと。
- (3) 事前にストックヤードに搬出する土砂の土質試料を採取し、必要な試験を行うとともに、その結果を管理センターへ提出すること。
- (4) 搬出する10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程等について打ち合わせを行うこと。
- (5) スtockヤード利用料金は、設計地山土量1㎡当たりの単価で算出し、管理センターの請求により支払うこと。
- (6) このほかストックヤード利用の詳細については管理センターと協議のこと。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。

- (3)不正軽油を購入しないこと。
- (4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
- (5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7)当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
 - (2)受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
 - (3)受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
 - (4)受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
 - (5)受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
 - (6)受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
掘削工			1	式		掘削 670 m ³
残土処理工			1	式		土砂等運搬 640 m ³
埋戻し			1	式		埋戻し 810 m ³
構造物撤去工			1	式		
防護柵撤去工			1	式		防護柵（横断・転落防止柵）撤去 25 m
構造物取壊し工			1	式		コンクリート構造物取壊し 53 m ³
運搬処理工			1	式		殻運搬 53 m ³ 殻処分 53 m ³
石・ブロック積（張）工			1	式		
コンクリートブロック工			1	式		コンクリートブロック積 106 m ² コンクリートブロック基礎 24 m ² 天板コンクリート 3.2 m ³ 縦壁部コンクリート 1 m ³
道路維持			1	式		
防護柵工			1	式		
防止柵工			1	式		転落（横断）防止柵 28 m
外構工事			1	式		
仮設・準備工			1	式		準備工事 40 m ²
駐輪所設置工			1	式		本体 L20.0m×W2.0m×H2.3m アスファルト舗装 57.5 m ²

工事数量総括（内訳）表

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		
一般管理費等			1	式		
契約保証費用			1	式		
工事価格			1	式		
消費税相当額			1	式		
請負工事費			1	式		

本工事費内訳書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	適用
				防護柵(横断・転落防止策)撤去	25.000	m			
				防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 施工区分(プレキャストコンクリートブロック建込), 防護柵種類(ビーム式・パネル式), 支柱間隔(2m), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	25.000	m			
				構造物取壊し工					
				コンクリート構造物取壊し	53.000	m ³			
				構造物とりこわし 施工区分(プレキャストコンクリートブロック建込), 防護柵種類(ビーム式・パネル式), 支柱間隔(2m), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無)	53.000	m ³			
				運搬処理工					
				殻運搬	53.000	m ³			
				殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし), 積込工法区分(機械積込), DID区間の有無(無), 運搬距離(km) (DID区間無) (15.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	53.000	m ³			施工P 第0006号代価表
				殻処分	53.000	m ³			
				コンクリート廃材処理費 (中間処理施設) コンクリート塊(無筋)30cm以下	124.000	t			処分費等
				石・ブロック積(張)工					
				コンクリートブロック工					
				コンクリートブロック積	106.000	m ²			
				T型ブロック積み (1000*2000*540)	60.000	m ²			第0007号代価表
				T型ブロック積み (1000*1000*540)	12.000	m ²			第0008号代価表
				T型ブロック積み (1000*2000*860)	30.000	m ²			第0009号代価表

本工事費内訳書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	適用
	T型ブロック積み			(1000*1000*860)	4.000	m ²			第0010号代価表
	鉄筋工			鉄筋規格 (SD345 D16~25)	0.999	t			
	裏込砕石			砕石の種類(再生クラッシュラン 40~0), 費用の内訳(全ての費用)	15.000	m ³			施工P 第0011号代価表
	中詰コンクリート打設			コンクリート規格(各種), ラフテレーンクレーン賃料補正係数(標準), 費用の内訳(すべての費用)	5.500	m ³			施工P 第0012号代価表
	止水コンクリート			構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m ³ /日未満かつ高2m以下), コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有無(無), 費用の内訳(全ての費用)	0.600	m ³			施工P 第0013号代価表
	コンクリートブロック基礎				24.000	m			
	現場打基礎コンクリート			生コンクリート規格(生コンクリート各種), 基礎砕石の有無(有), 養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	30.000	m ³			施工P 第0014号代価表
	鉄筋工(D13)			鉄筋規格 (SD345 D13)	0.960	t			
	鉄筋工(D16-25)			鉄筋規格 (SD345 D16~25)	2.100	t			
	型枠工(均し基礎コンクリート型枠)				5.000	m ²			
	均しコンクリート部一般養生				7.000	m ³			
	天端コンクリート				3.200	m ³			
	天端コンクリート			生コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生)	2.800	m ³			施工P 第0015号代価表
	鉄筋工			鉄筋規格 (SD345 D13)	0.023	t			
	縦壁部コンクリート				1.000	m ³			
	縦壁部コンクリート			構造物種類(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m ³ /日以上又は高さ2m超), コンクリート規格(24-8-25(20)(高炉)), 設計日打設量(10m ³ 以上300m ³ 未満), 養生工の種類(養生無し), 圧送管延長距離区分(延長なし), 費用の内訳(全ての費用)	1.000	m ³			施工P 第0016号代価表

本工事費内訳書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	適用
	表型枠				3.800	m ²			施工P 第0017号代価表
	裏型枠				1.700	m ²			
	鉄筋工(D13)				0.015	t			
	鉄筋工(D16-25)				0.015	t			
道路維持									
防護柵工									
防止柵工									
転落(横断)防止柵									
					28.000	m			
	防護柵(横断・転落防止柵)設置工				28.000	m			
	施工区分(コンクリート建込), 防護柵種類(ビーム式・パネル式), 支柱間隔(2m), 施工規模による加算(100m未満), 夜間作業の補正(無)								
外構工事									
仮設・準備工									
準備工事									
					40.000	m ²			
	墨出し				40.000	m ²			建2
	養生				40.000	m ²			建2
	整理清掃・あと片付け				40.000	m ²			建2
駐輪所設置工									
	自転車置き場設置工事				1.000	式			

本工事費内訳書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	適用
	本体			2000L*2000W*2300H スチール溶融亜鉛メッキ, 粉体焼付塗装, ガルバニウム 鋼板塗装	1.000	式			見
	運搬・取付工				1.000	式			見
	基礎工事				1.000	式			
	掘削				18.900	m ³			市8
	埋戻し				10.600	m ³			市8
	残土処分(場内敷均し)				8.300	m ³			コ642
	砕石				3.800	m ³			建6
	型枠				20.500	m ²			4,000 300 コ市14 コ市14
	鉄筋 D10 SD295A				0.110	t			コ643
	鉄筋加工組立				0.110	t			建7
	コンクリート 30N				4.500	m ³			建9
	コンクリート打設費				1.000	式			代-2
	運搬費 2t				2.000	台			施552
	処分費 アスファルト				4.500	t			処分費 施553
	処分アスファルト運搬費 2t				3.000	台			施552
	アスファルト舗装厚 50 摺り付け部共				57.500	m ²			建18-建6*0.1
直接工事費計									

本工事費内訳書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	適用
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機46.70%, 労38.54%, 材14.76%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m3	46.700	%			K1
運転手 (特殊)	38.540	%			R1
軽油 1.2号	14.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	1	無し
J06 施工数量	3	50,000m3未満

第 0002 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	7	4.0km以下

第 0003 号 代価表 埋戻し

施工P(機17.76%, 労77.07%, 材5.17%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m ³	15.330	%			K1
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	2.350	%			K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.080	%			K3
普通作業員	38.820	%			R1
特殊作業員	26.880	%			R2
運転手 (特殊)	11.370	%			R3
軽油 1.2号	5.110	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.060	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	
J01 条件名称 施工方法		入力値 2	入力名称 最大埋戻幅4m以上		

第 0004 号 代価表 埋戻し

施工P(機11.53%, 労85.22%, 材3.25%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	10.820	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.710	%			K2
普通作業員	48.700	%			R1
特殊作業員	19.390	%			R2
運転手 (特殊)	17.130	%			R3
軽油 1.2号	2.730	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.520	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 施工方法	5	上記以外 (小規模)
J02 土質区分	1	土砂
J04 費用の内訳	2	機械費, 労務費のみ

第 0005 号 代価表 埋戻し

施工P(機13.52%, 労82.51%, 材3.97%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m ³	11.590	%			K1
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	1.820	%			K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.110	%			K3
普通作業員	51.340	%			R1
特殊作業員	22.570	%			R2
運転手 (特殊)	8.600	%			R3
軽油 1.2号	3.880	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.090	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	
J01 条件名称 施工方法		入力値 3	入力名称 最大埋戻幅1m以上4m未満		

第 0006 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J02 積込工法区分	1	機械積込
J03 DID区間の有無	1	無し
J04 運搬距離 (km) (DID区間無)	13	15.5km以下
J16 費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 裏込碎石

施工P(機4.39%, 労65.45%, 材30.16%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	4.360	%			K1
普通作業員	32.450	%			R1
特殊作業員	14.630	%			R2
運転手 (特殊)	9.950	%			R3
世話役	7.970	%			R4
再生クラッシャーラン RC-40	27.600	%			Z1
軽油 1.2号	2.550	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 碎石の種類	8	再生クラッシャーラン 40~0
J 0 2 費用の内訳	1	全ての費用

第 0012 号 代価表 中詰コンクリート打設

施工P(機11.97%, 労20.62%, 材67.41%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 25t吊	11.970	%			K1
普通作業員	9.150	%			R1
特殊作業員	5.020	%			R2
世話役	3.160	%			R3
生コンクリート 30-8-25BB	67.410	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

	条件名称	入力値	入力名称
J01	コンクリート規格	30	各種
J02	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	1	標準
J04	費用の内訳	1	全ての費用

第 0013 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.33%, 材67.67%, 市0.00%)

第 29-0.1-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.890	%			R1
特殊作業員	8.700	%			R2
世話役	6.360	%			R3
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉	67.670	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0014 号 代価表 現場打基礎コンクリート

施工P(機2.52%, 労69.99%, 材27.49%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3 (平積0.6m3) 2.9t吊	1.970	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.550	%			K2
普通作業員	21.000	%			R1
型枠工	20.760	%			R2
世話役	9.440	%			R3
特殊作業員	8.720	%			R4
生コンクリート 24-8-25BB	22.730	%			Z1
軽油 1.2号	0.920	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	
条件名称		入力値	入力名称		
J01 生コンクリート規格		5	生コンクリート各種		
J02 基礎碎石の有無		1	有り		
J03 養生工の種類		1	一般養生・特殊養生 (練炭)		

第 0015 号 代価表 天端コンクリート

施工P(機3.38%, 労66.25%, 材30.37%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3 (平積0.6m3) 2.9t吊	3.380	%			K1
型枠工	21.580	%			R1
普通作業員	15.830	%			R2
世話役	11.640	%			R3
特殊作業員	6.220	%			R4
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	29.180	%			Z1
軽油 1.2号	1.190	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 生コンクリート規格	3	18-8-25 (高炉)
J02 養生工の種類	1	一般養生

第 0016 号 代価表 コンクリート

施工P(機5.08%, 労14.99%, 材79.93%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m ³ /h	5.030	%			K1
普通作業員	6.060	%			R1
特殊作業員	5.150	%			R2
世話役	1.820	%			R3
運転手 (特殊)	1.820	%			R4
生コンクリート 24-8-25 (20) 高炉	79.100	%			Z1
軽油 1.2号	0.830	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	1	打設量10m ³ /日以上又は高さ2m超
J 0 3 コンクリート規格	14	24-8-25 (20) (高炉)
J 0 4 設計日打設量	1	10m ³ 以上300m ³ 未満
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 6 圧送管延長距離区分	1	延長無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-01-999-1-000号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工	47.680	%			R1
普通作業員	24.730	%			R2
世話役	8.900	%			R3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	1	鉄筋・無筋構造物

土 量 計 算 書

測 点	距 離	埋戻 (発生) (R2)					
		断面積	平 均 積	体 積	断面積	平 均 積	体 積
擁壁工							
1	0.000	3.27	1.64	0.00			
2	12.730	0.39	1.83	23.30			
3	12.000	0.45	0.42	5.04			
計	24.730			28.34			

コンクリート構造物工数量内訳書

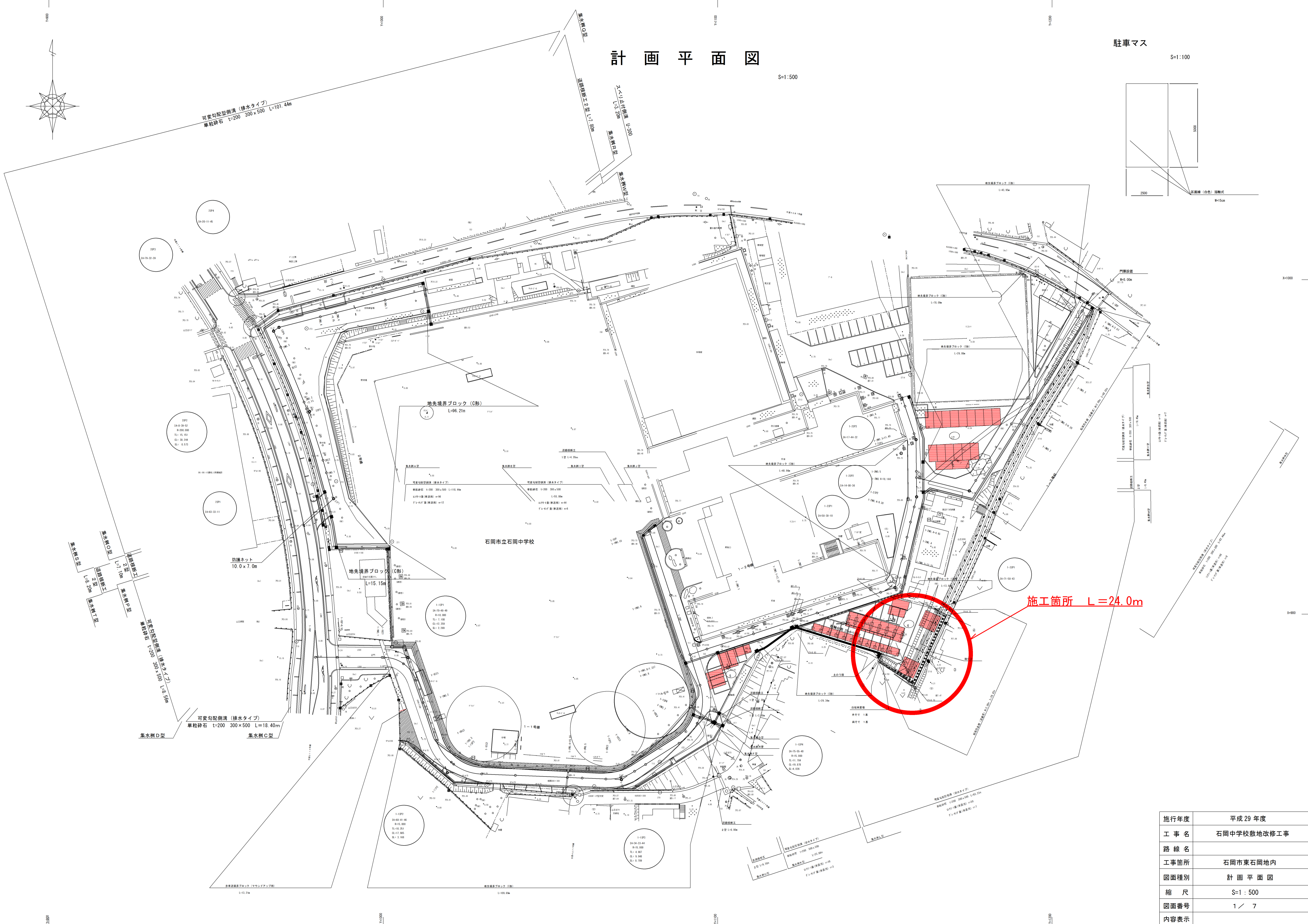
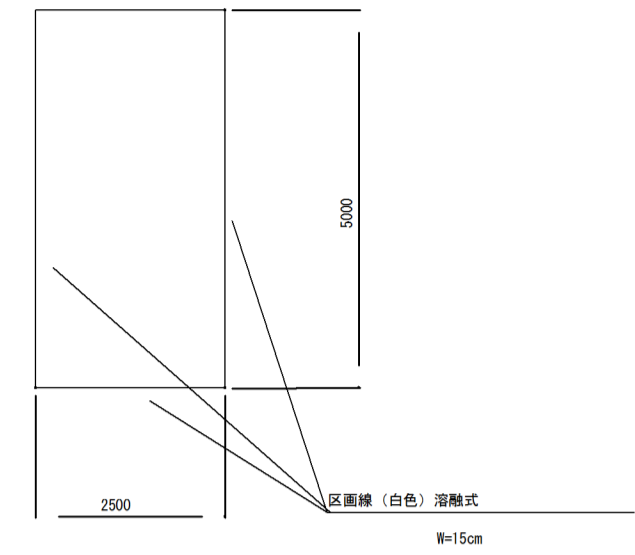
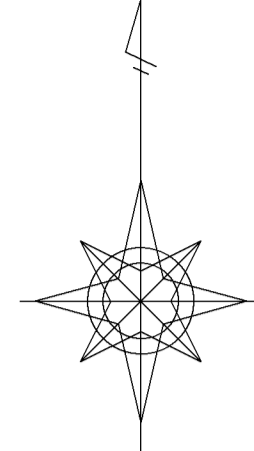
種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)	数 量 区 分	算 式	数 量
コンクリート構造物					
	コンクリートブロック積				1.0 式
		T型ブロック 2000x1000x540		個 1個あたり面積 30.0 × 2.00 × 1.0	60.0 m2
		T型ブロック 1000x1000x540		個 1個あたり面積 12.0 × 1.00 × 1.0	12.0 m2
		T型ブロック 2000x1000x860		個 1個あたり面積 15.00 × 2.00 × 1.0	30.0 m2
		T型ブロック 1000x1000x860		個 1個あたり面積 4.00 × 1.00 × 1.0	4.0 m2
		異形鉄筋 D16-25			998.8 kg
		中詰コンクリート 30-15-25BB			5.5 m3
		裏込砕石 RC-40			15.3 m3
		止水コンクリート 18-8-25BB			0.6 m3
	基礎コンクリート				
		基礎コンクリート 24-8-25BB			29.8 m3
		基礎型枠			21.7 m2
		異形鉄筋 D13			963.7 kg
		異形鉄筋 D16-25			2,140.1 kg
	均しコンクリート				
		均しコンクリート 18-8-25BB			7.1 m3
		均し型枠			5.0 m2

計画平面図

S=1:500

駐車マス

S=1:100



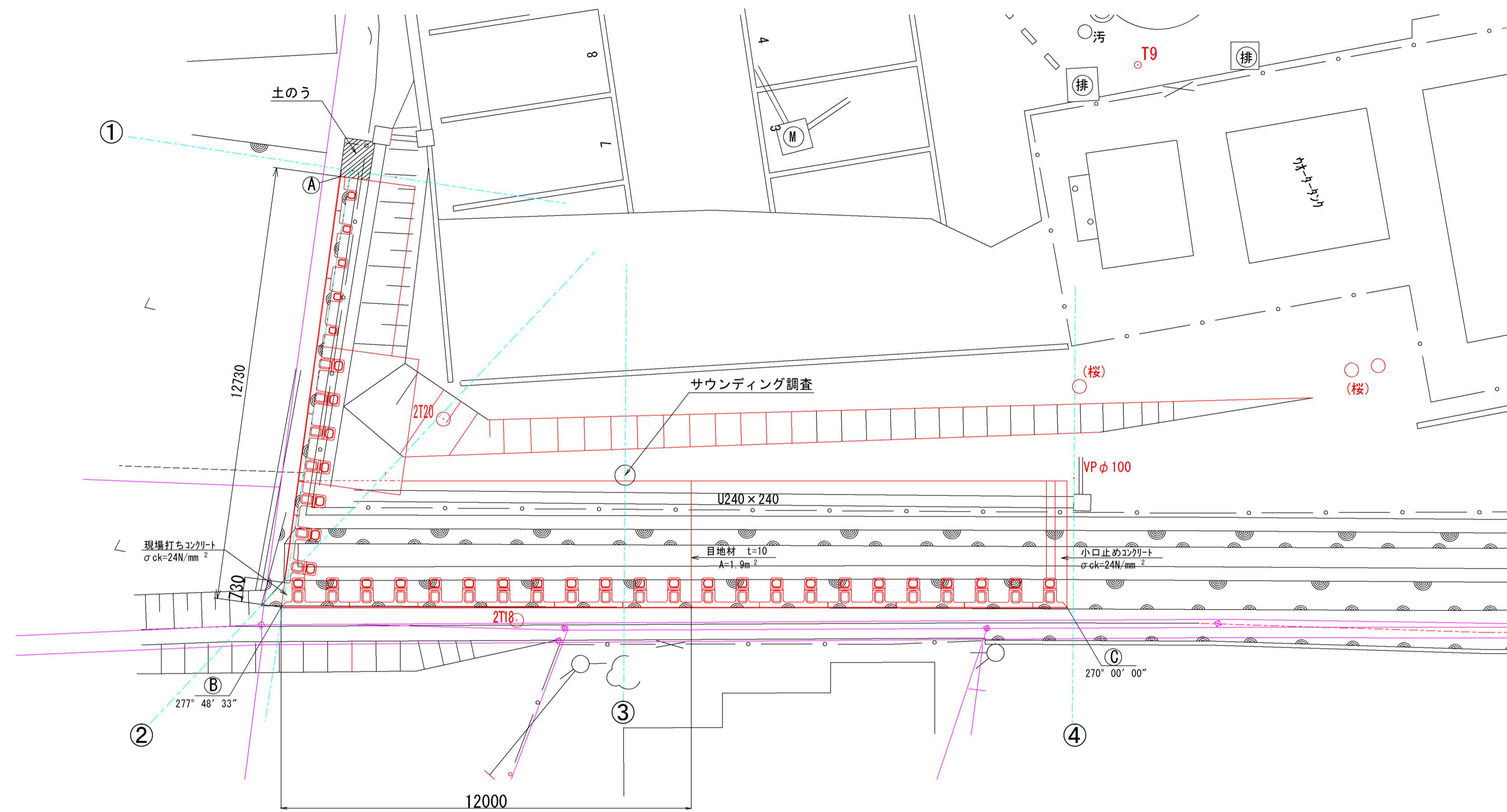
石岡市立石岡中学校

施工箇所 L=24.0m

施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	計画平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	1 / 7
内容表示	

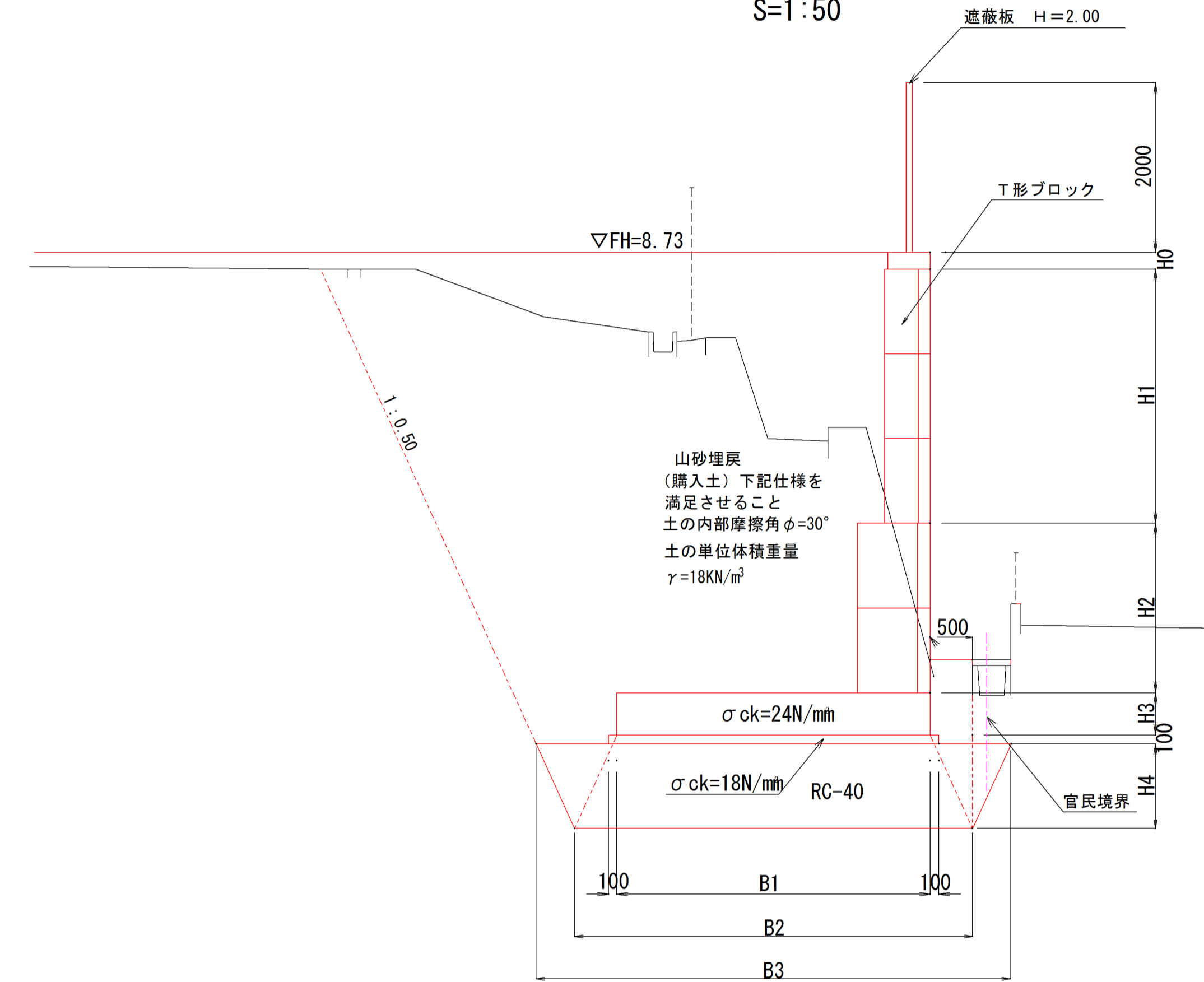
平面図

S=1:100



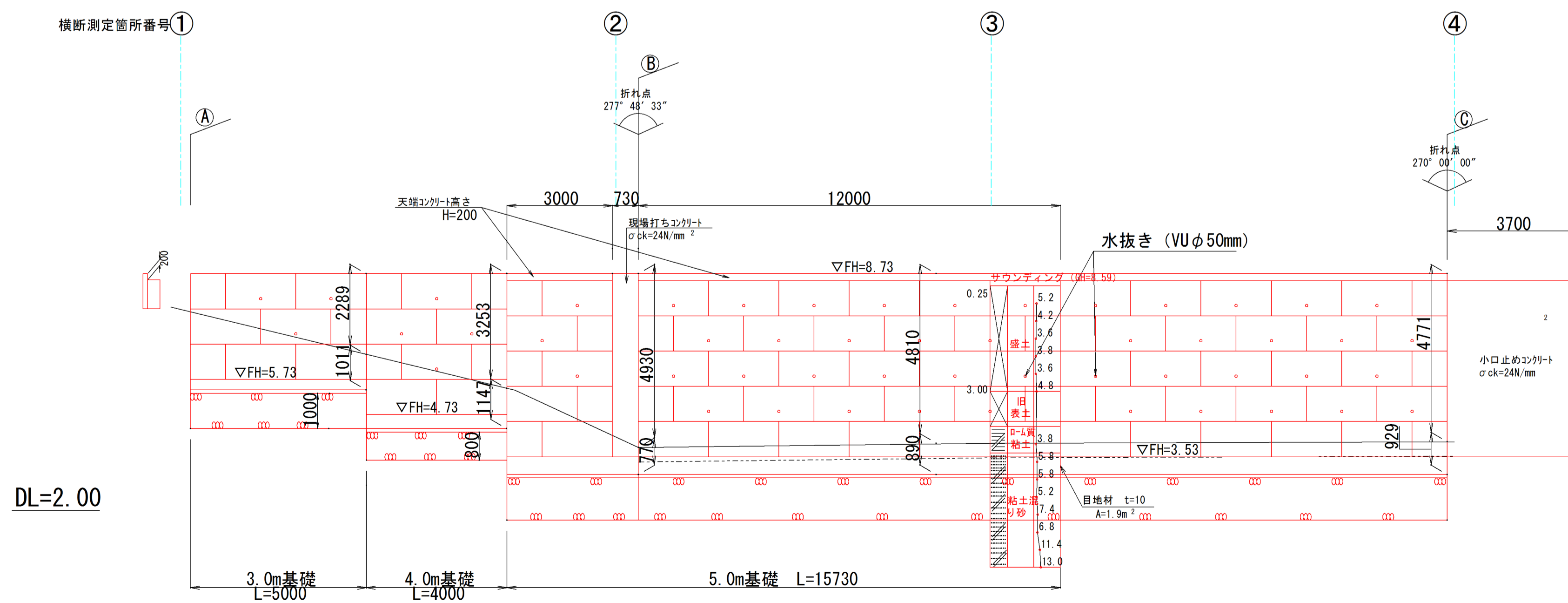
標準断面図

S=1:50



T型擁壁展開図

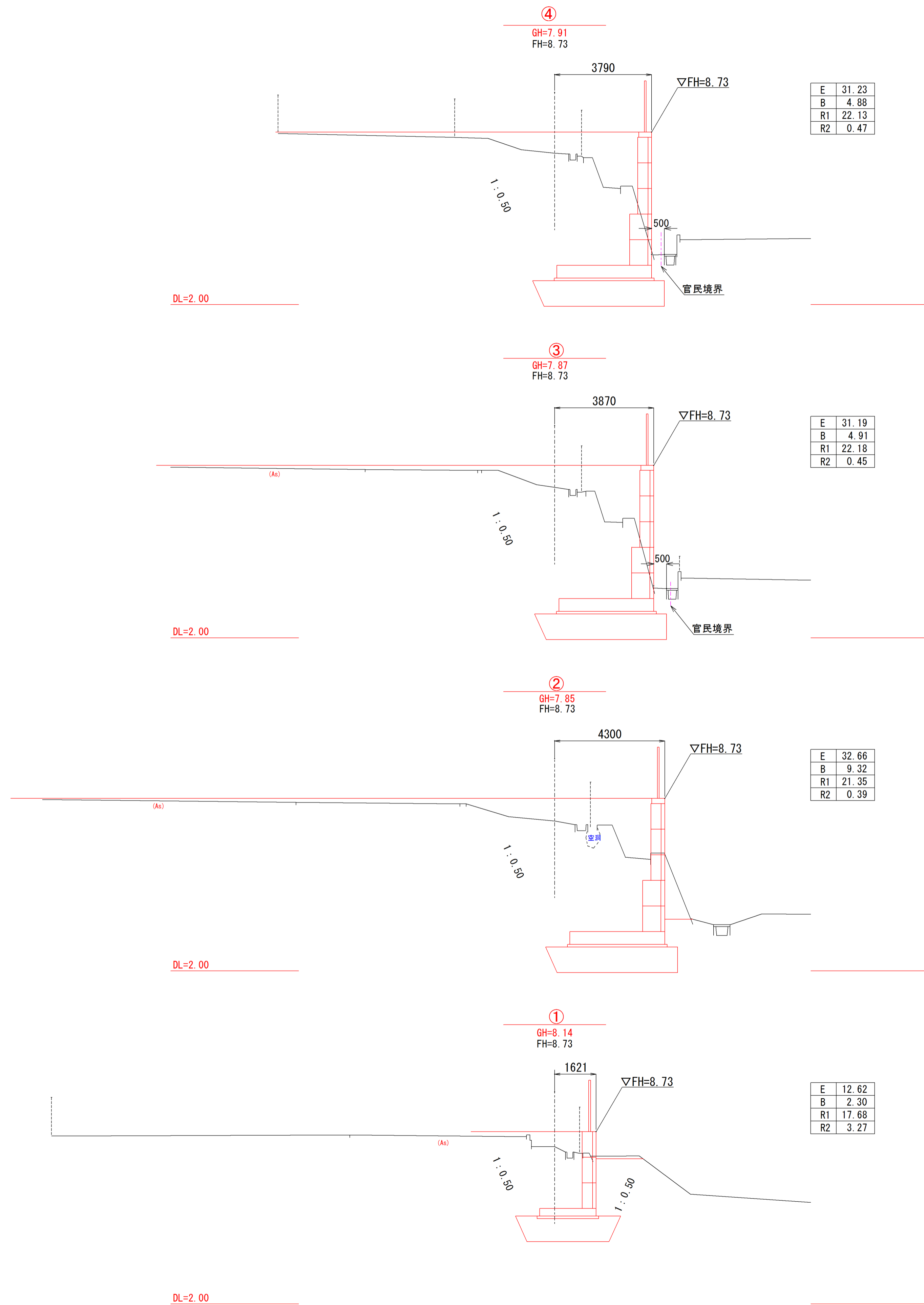
S=1:100



寸法表

名称	H0 (m)	H1 (m)	H2 (m)	H3 (m)	H4 (m)	B1 (m)	B2 (m)	B3 (m)
3.0m基礎	-	3.00	-	0.30	1.00	2.20	3.20	4.20
4.0m基礎	-	3.00	1.00	0.40	0.80	3.00	3.80	4.60
5.0m基礎	0.20	3.00	2.00	0.50	1.00	3.70	4.70	5.20

施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	擁壁工展開図
縮尺	S=図示
図面番号	2/7
内容表示	



E	31.23
B	4.88
R1	22.13
R2	0.47

E	31.19
B	4.91
R1	22.18
R2	0.45

E	32.66
B	9.32
R1	21.35
R2	0.39

E	12.62
B	2.30
R1	17.68
R2	3.27

凡例

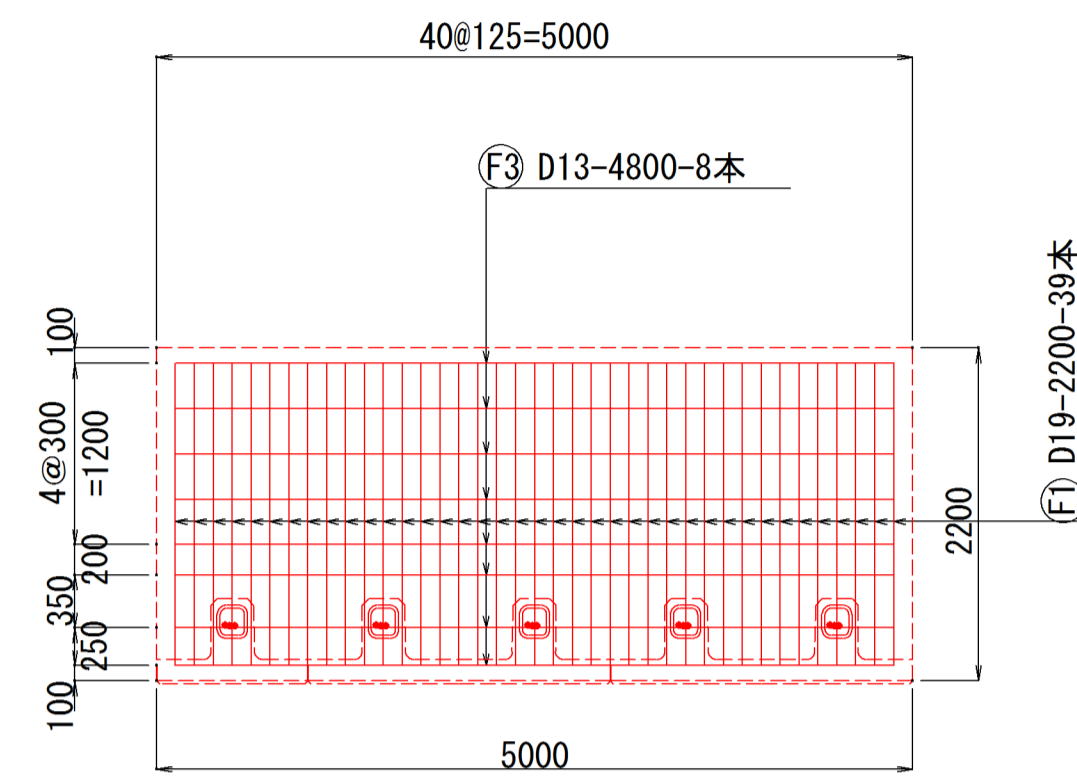
E	床 掘
B	盛 土 (埋戻用砂)
R1	埋 戻 (埋戻用砂)
R2	埋 戻 (発生土)

施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	擁壁工横断面
縮 尺	S=1:100
図面番号	3 / 7
内容表示	① ~ ④

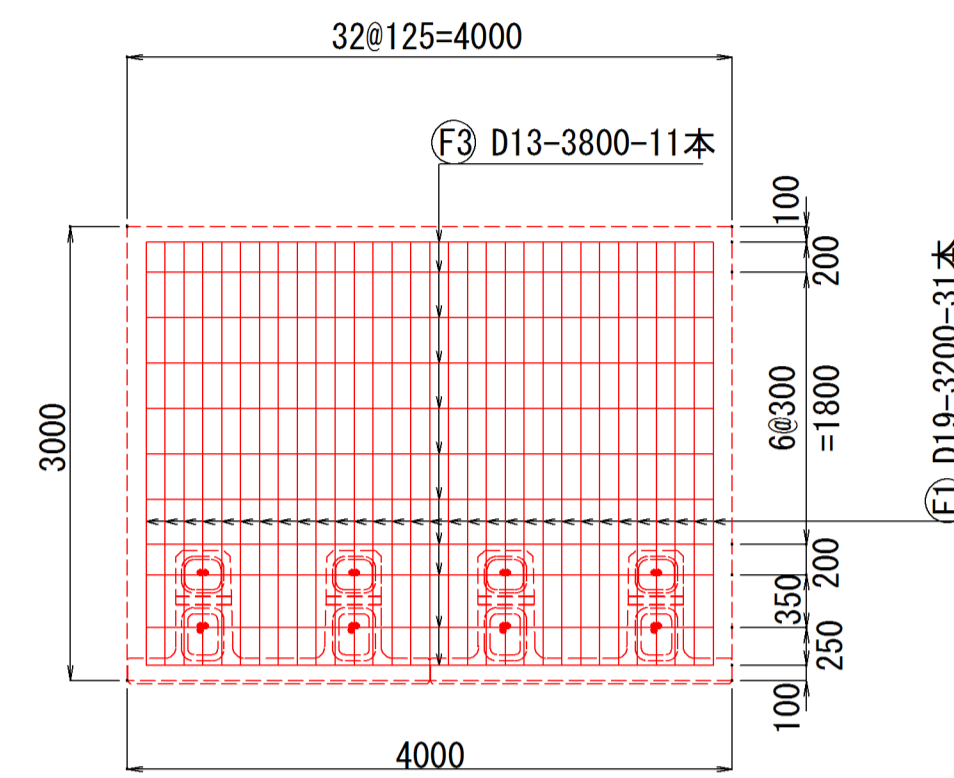
3. 0m基礎, 4. 0m基礎底版配筋図

S=1:50

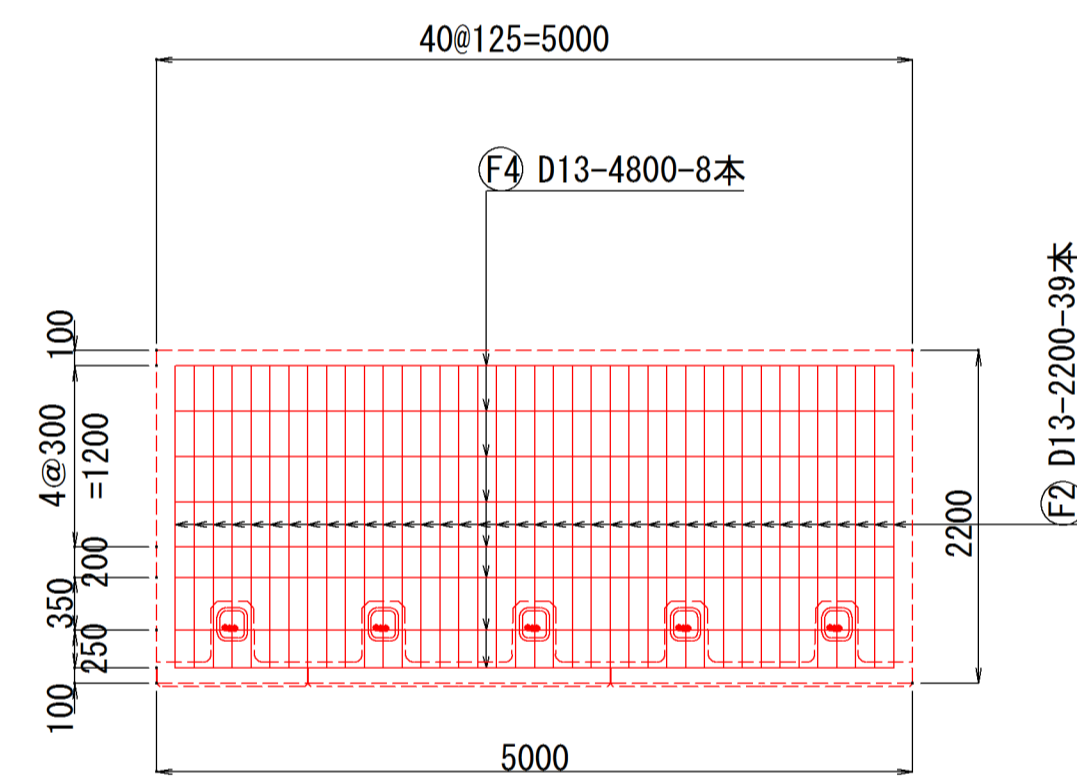
3. 0m基礎 上端部



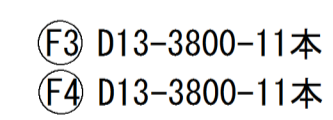
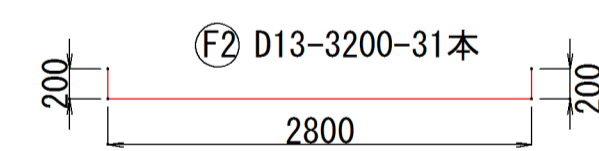
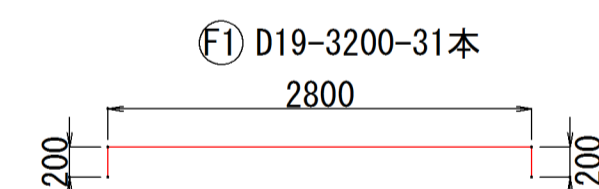
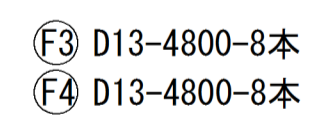
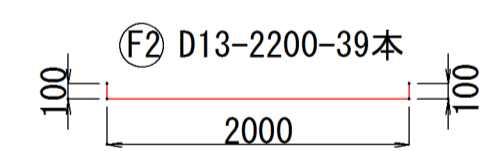
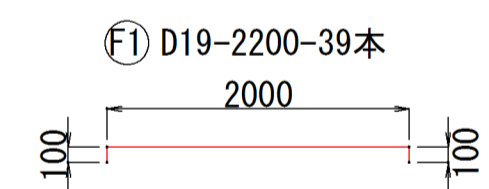
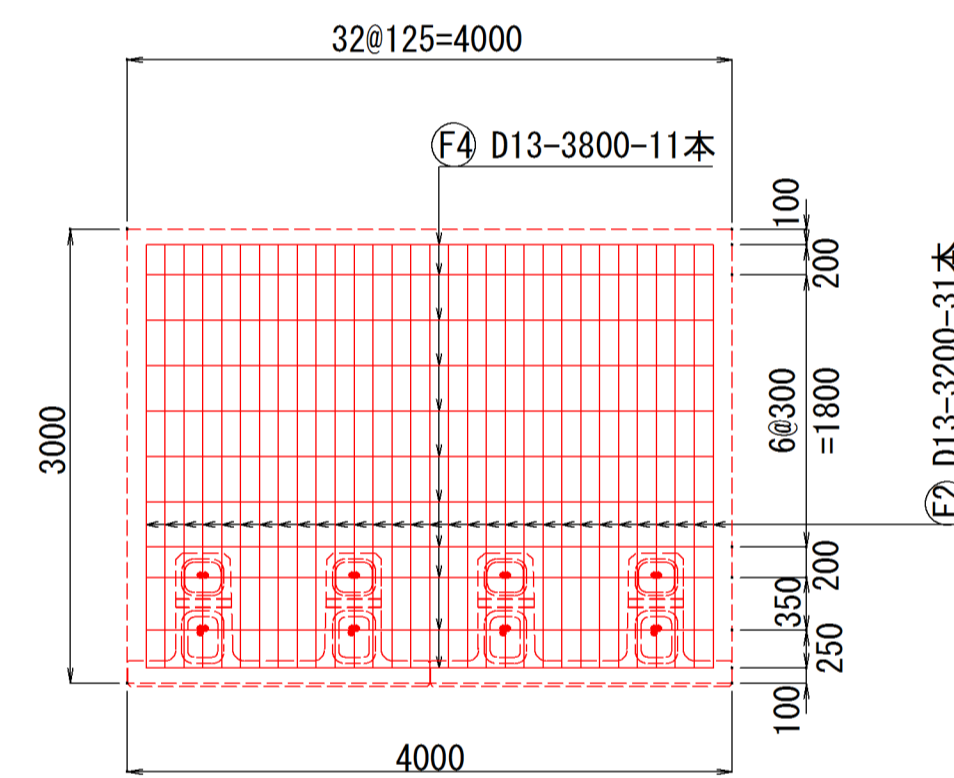
4. 0m基礎 上端部



3. 0m基礎 下端部



4. 0m基礎 下端部



3. 0m基礎底版鉄筋重量表

(1式当り)

種類	径	長さ(mm)	本数	単位質量	1本当り質量	質量(kg)	摘要
F1	D19	2200	39	2.25	4.950	193.050	┌──┐
F2	D13	2200	39	0.995	2.189	85.371	┌──┐
F3	D13	4800	8	0.995	4.776	38.208	──
F4	D13	4800	8	0.995	4.776	38.208	──
合計 D13以下						161.787	kg
D16以上D25以下						193.050	kg
D29以上D32以下						0.000	kg

4. 0m基礎底版鉄筋重量表

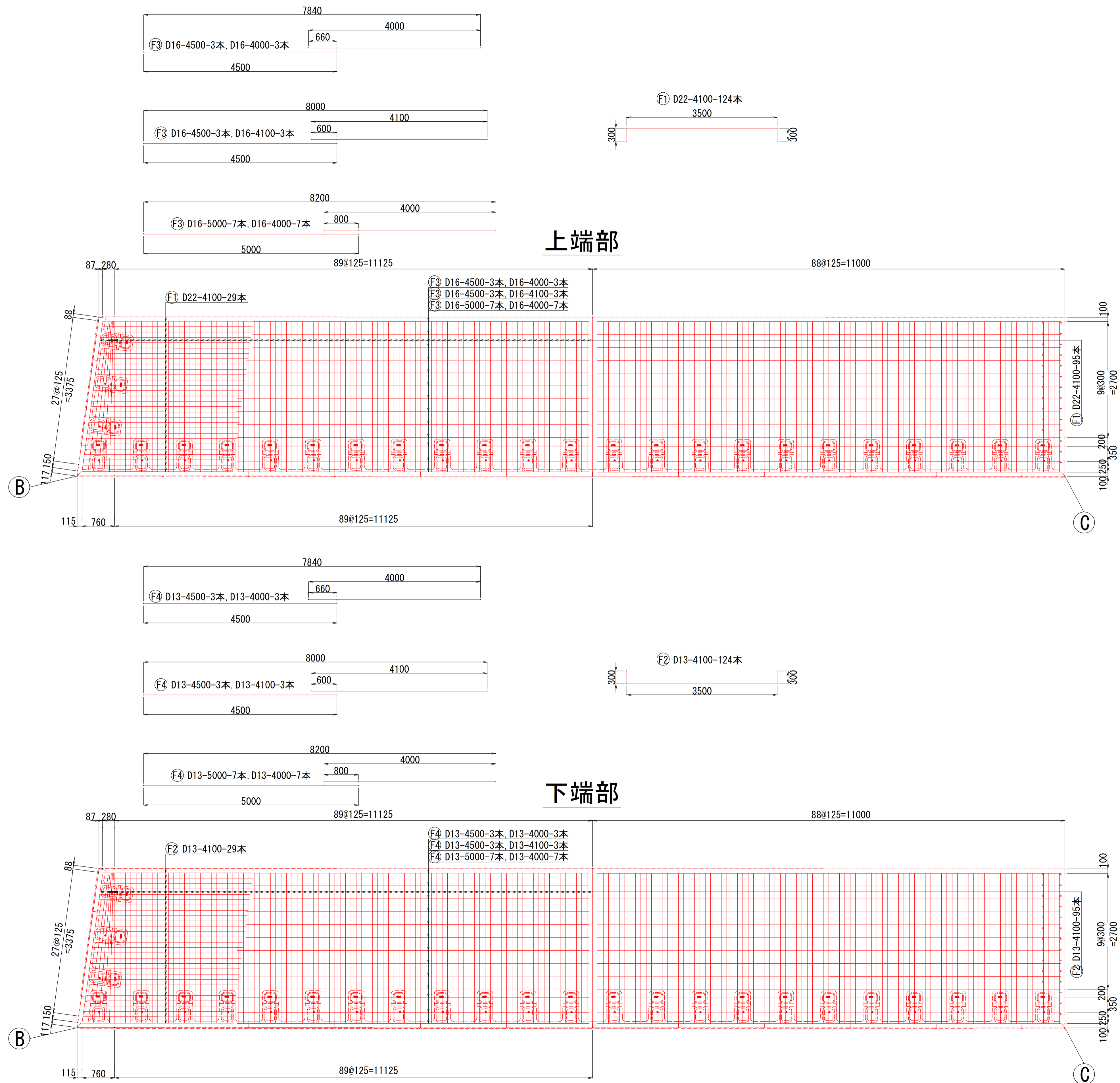
(1式当り)

種類	径	長さ(mm)	本数	単位質量	1本当り質量	質量(kg)	摘要
F1	D19	3200	31	2.25	7.200	223.200	┌──┐
F2	D13	3200	31	0.995	3.184	98.704	┌──┐
F3	D13	3800	11	0.995	3.781	41.591	──
F4	D13	3800	11	0.995	3.781	41.591	──
合計 D13以下						181.886	kg
D16以上D25以下						223.200	kg
D29以上D32以下						0.000	kg

施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	底版部配筋図 (1)
縮尺	S=図示
図面番号	4 / 7
内容表示	

5. 0m基礎底版配筋図

S=1:50



5. 0m基礎底版鉄筋重量表 (1式当り)

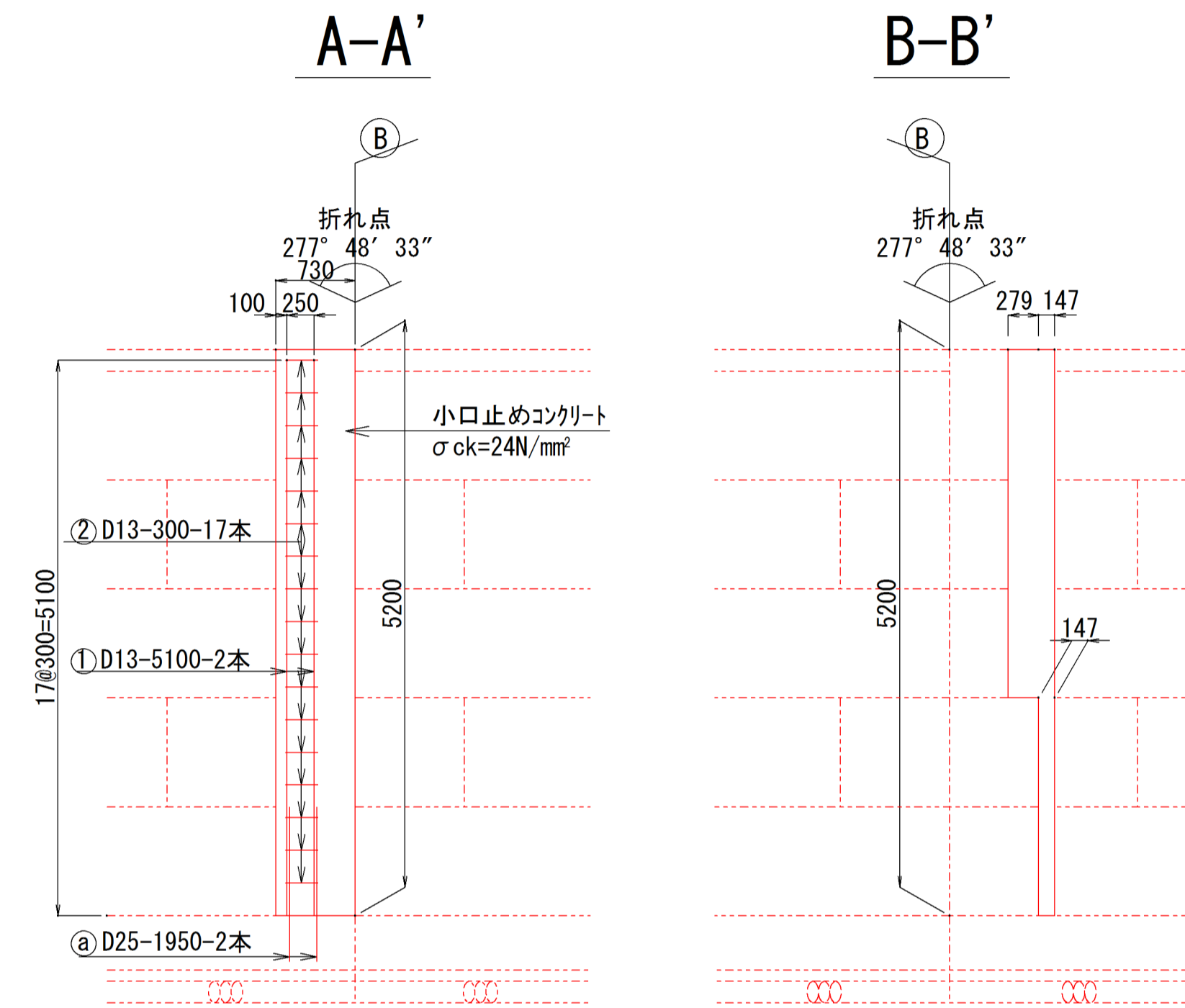
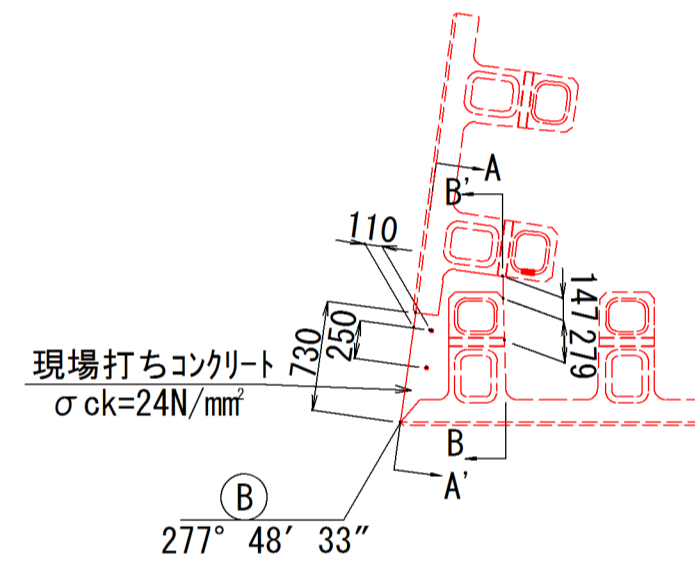
種類	径	長さ (mm)	本数	単位質量	1本当り質量	質量 (kg)	摘要
F1	D22	4100	124	3.04	12.464	1545.536	┌──┐
F2	D13	4100	124	0.995	4.080	505.920	┌──┐
F3	D16	6000	0	1.56	9.360	0.000	──
3	D16	5500	0	1.56	8.580	0.000	──
3	D16	5000	7	1.56	7.800	54.600	──
3	D16	4500	6	1.56	7.020	42.120	──
3	D16	4100	3	1.56	6.396	19.188	──
3	D16	4000	10	1.56	6.240	62.400	──
F4	D13	6000	0	0.995	5.970	0.000	──
4	D13	5500	0	0.995	5.473	0.000	──
4	D13	5000	7	0.995	4.975	34.825	──
4	D13	4500	6	0.995	4.478	26.868	──
4	D13	4100	3	0.995	4.080	12.240	──
4	D13	4000	10	0.995	3.980	39.800	──
合計 D13						619.653	kg
D16以上D25以下						1723.844	kg
D29以上D32以下						0.000	kg

施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	底版部配筋図 (2)
縮尺	S=図示
図面番号	5 / 7
内容表示	

コーナ一部詳細図

S=1:50

B部平面図



B部鉄筋重量表 (1式当たり)

種類	径	長さ(mm)	本数	単位質量	1本当り質量	質量(kg)	摘要
1	D13	5100	2	0.995	5.075	10.150	—
2	D13	300	17	0.995	0.299	5.083	—
a	D25	1950	2	3.98	7.761	15.522	—
合計 D13以下						15.233	kg
D16以上D25以下						15.522	kg
D29以上D32以下						0.000	kg

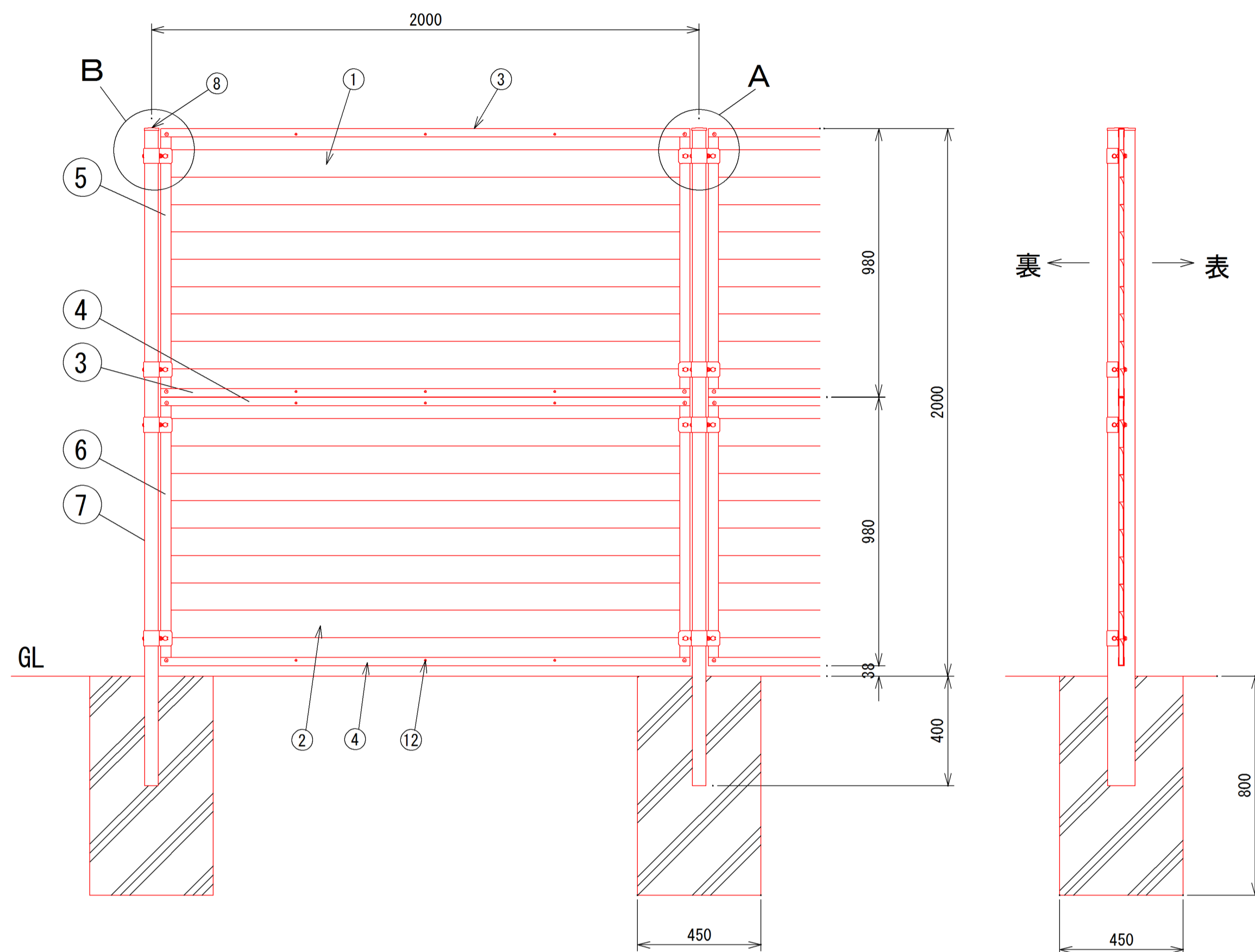
材料表 1式

品名	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m^3	1.0
表型枠		m^2	3.8
裏型枠		m^2	1.7

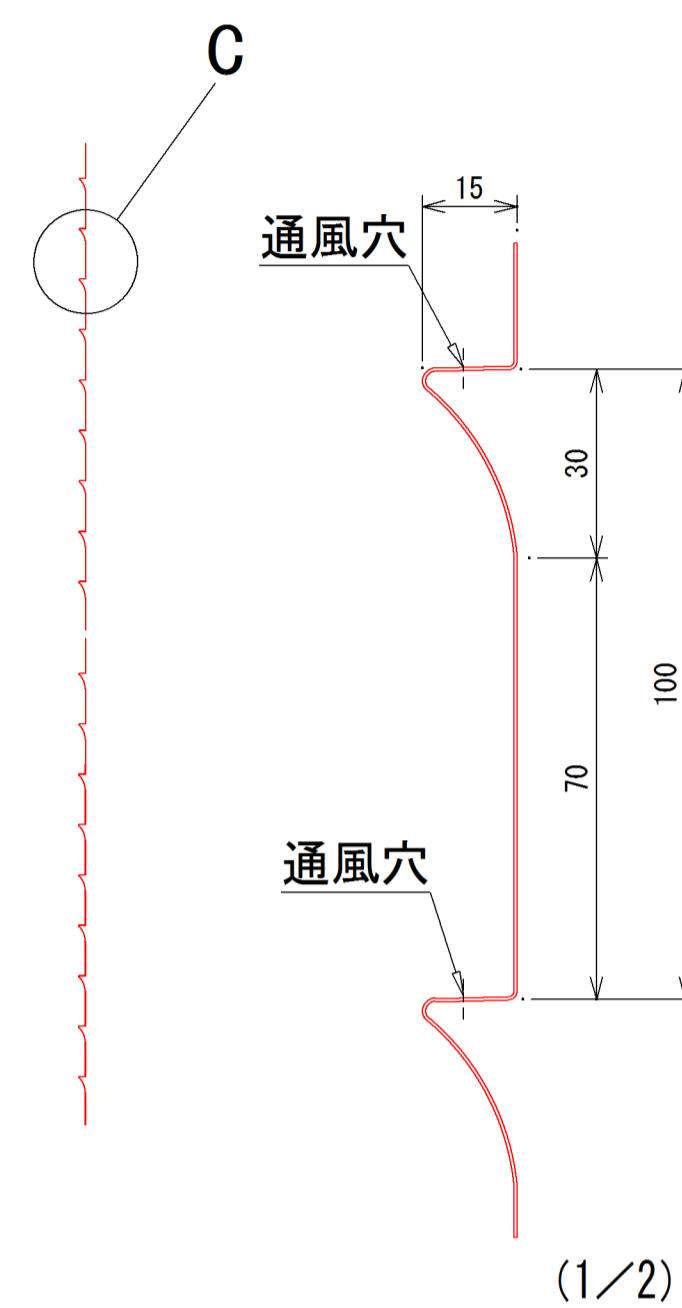
施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	コーナ一部詳細図
縮尺	S=図示
図面番号	6/7
内容表示	

側面図

S=1:15



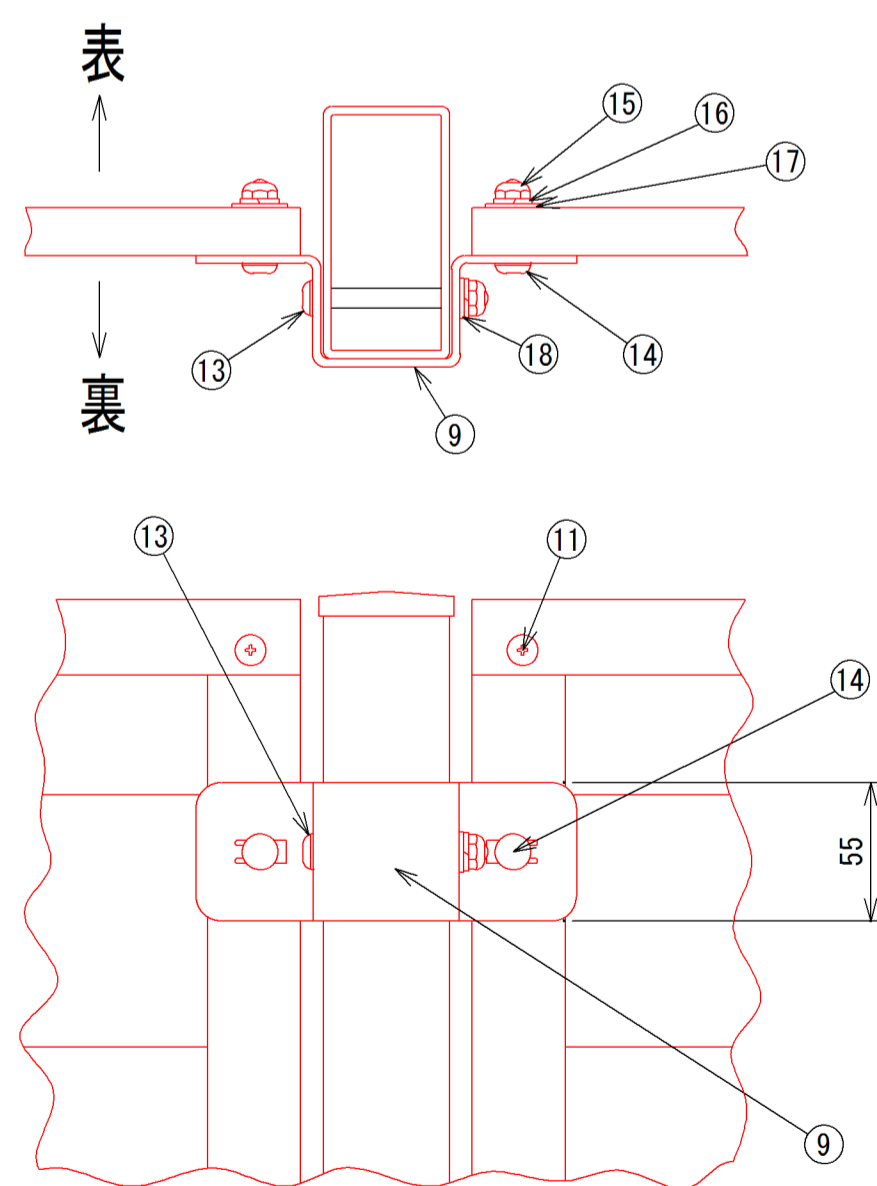
C部詳細図



部番	部材名	形格 (mm)	材質	摘要
1	めかくしパネルN #1000	t0.5	SGC-Z27	垂鉛めっき+静電粉体塗装
2	" #1000	"	"	"
3	上 胴 縁	t1.6	SGH-Z27	"
4	下 胴 縁 (水抜き穴付)	"	"	"
5	縦 枠 #1000	"	"	"
6	" #1000	"	"	"
7	支 柱 #2000	□100×50×t3.2	STKR400	"
8	支柱キャップ	t1.6	SGH-Z27	"
9	パネル中間固定金具	t3.2	"	"
10	パネル端部固定金具	t3.2	"	"
11	組ナット、特平小ネジ	φ12、D12	ステンレス	
12	フラインドリビット	NST6-3	"	
13	角根丸頭ボルト	M8×72	4.6相当	垂鉛めっき+焼付塗装
14	"	M8×35	"	"
15	ナット	M8	"	"
16	スプリングワッシャ	M8	"	"
17	大ワッシャ	φ22	"	"
18	ワッシャ	M8	"	"

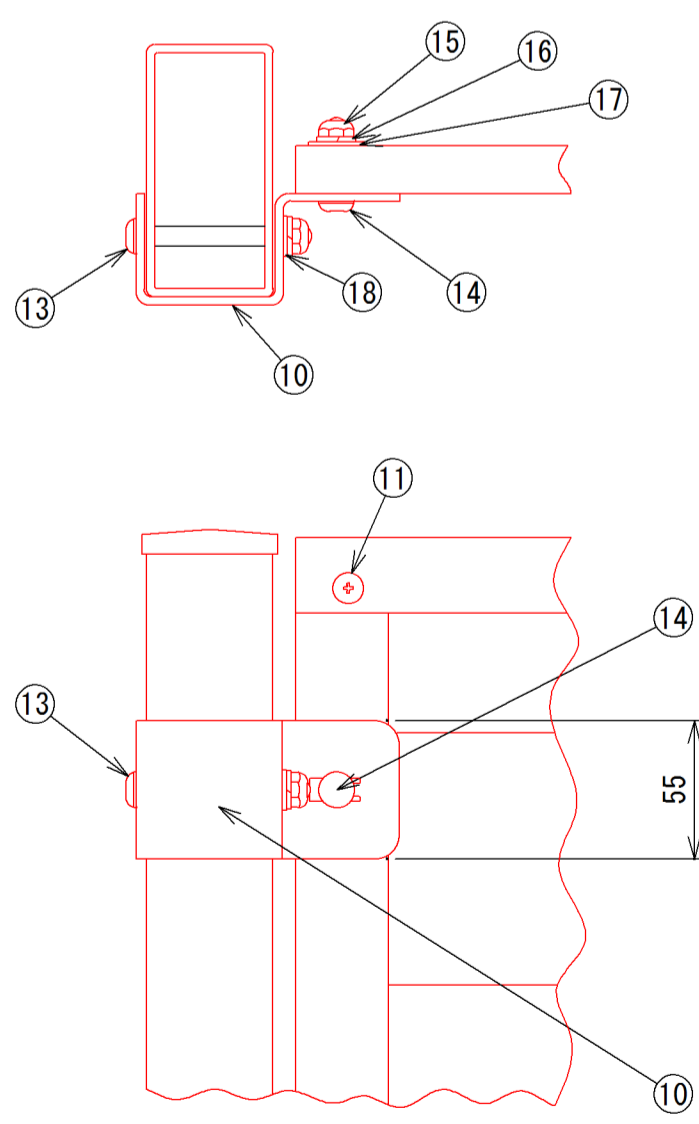
A部詳細図

S=1:3

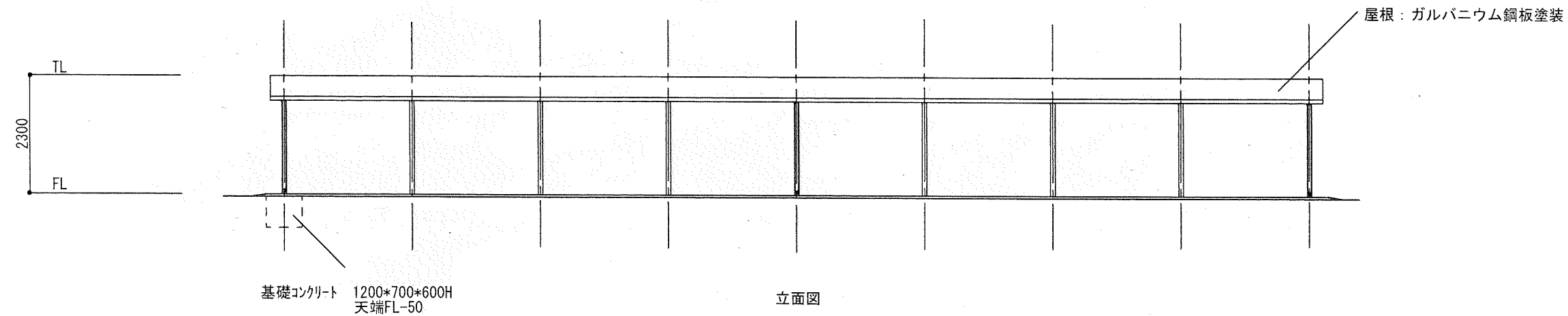
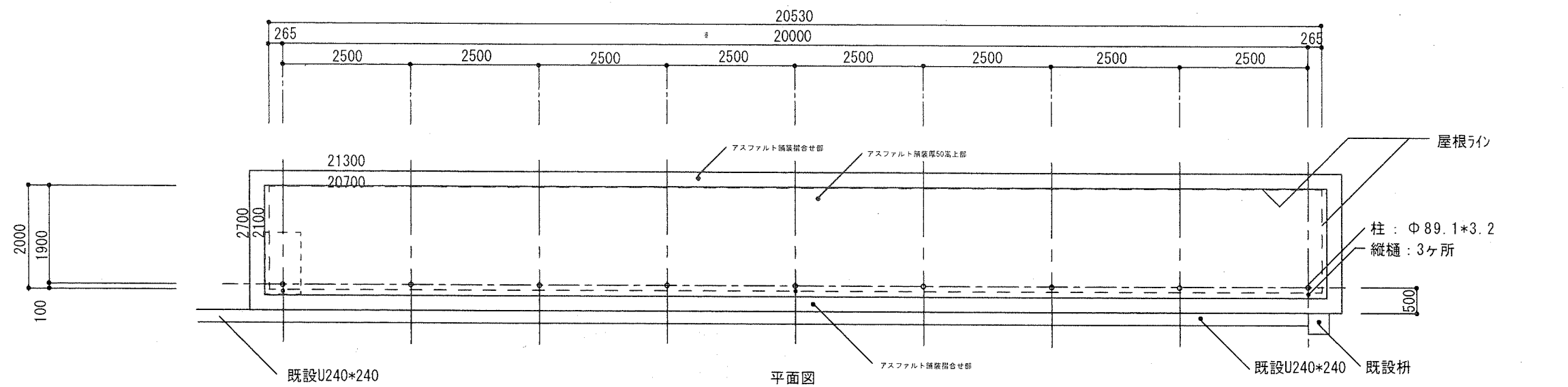


B部詳細図

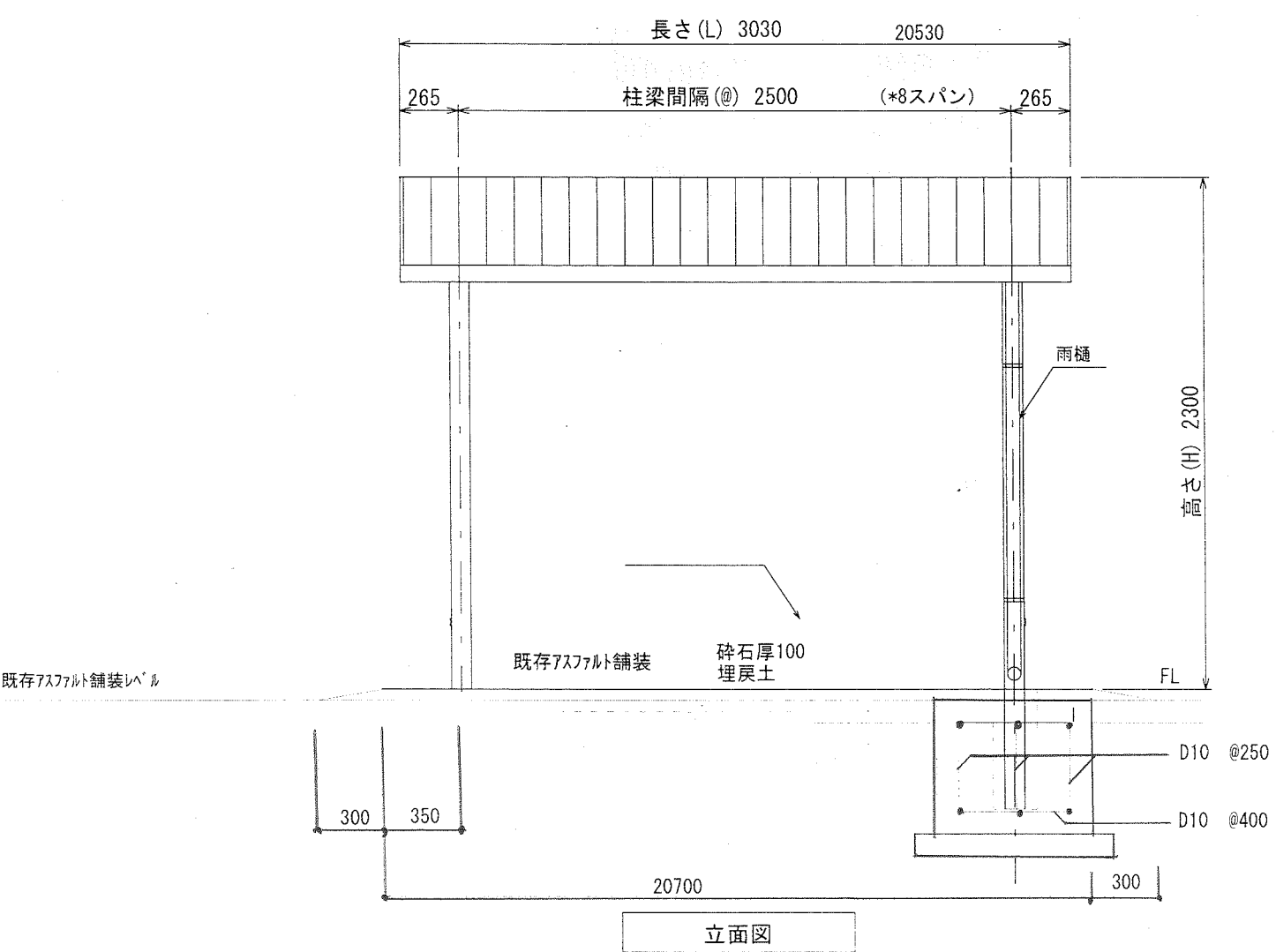
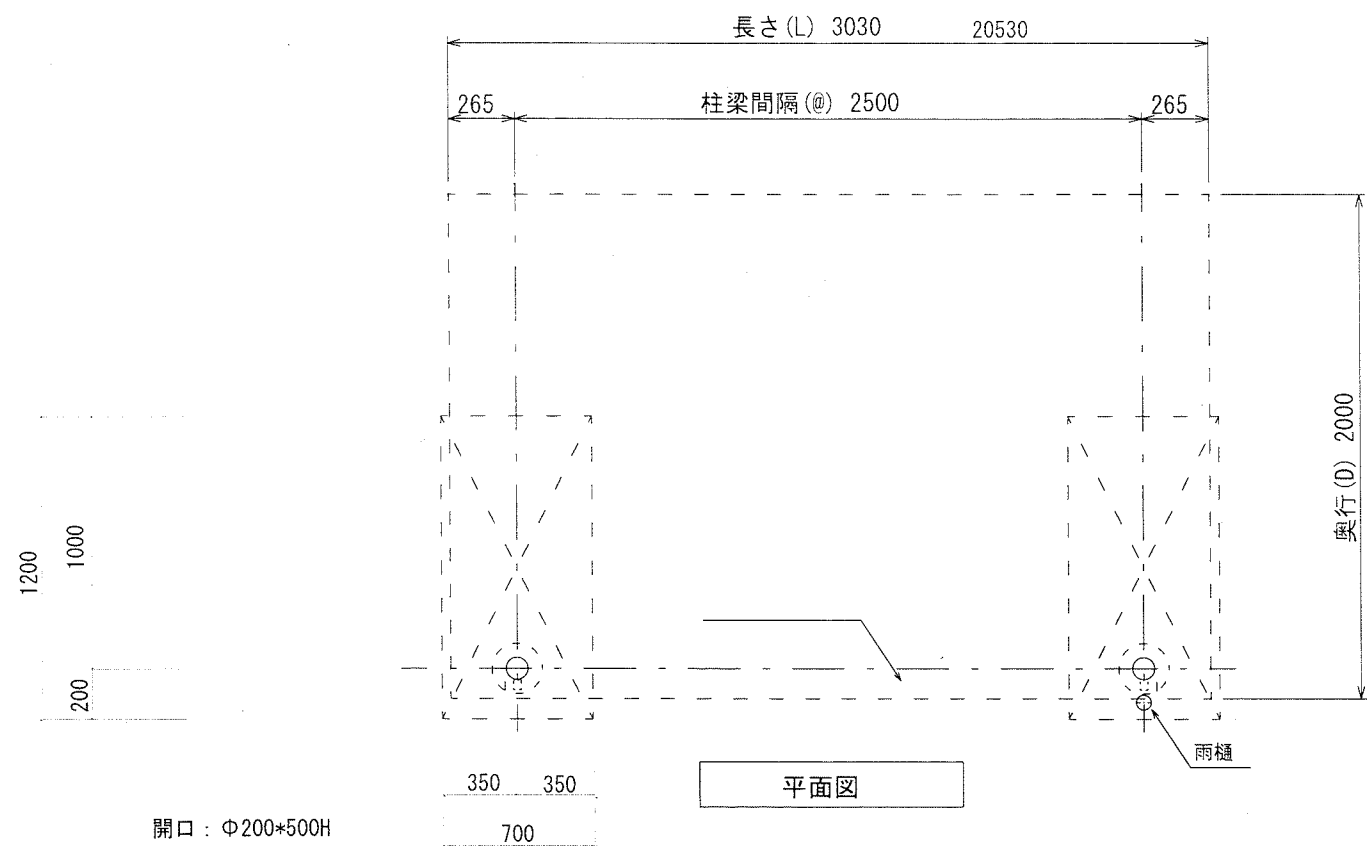
S=1:3



施行年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	転落防止柵詳細図
縮尺	S = 1:15
図面番号	7 / 7
内容表示	

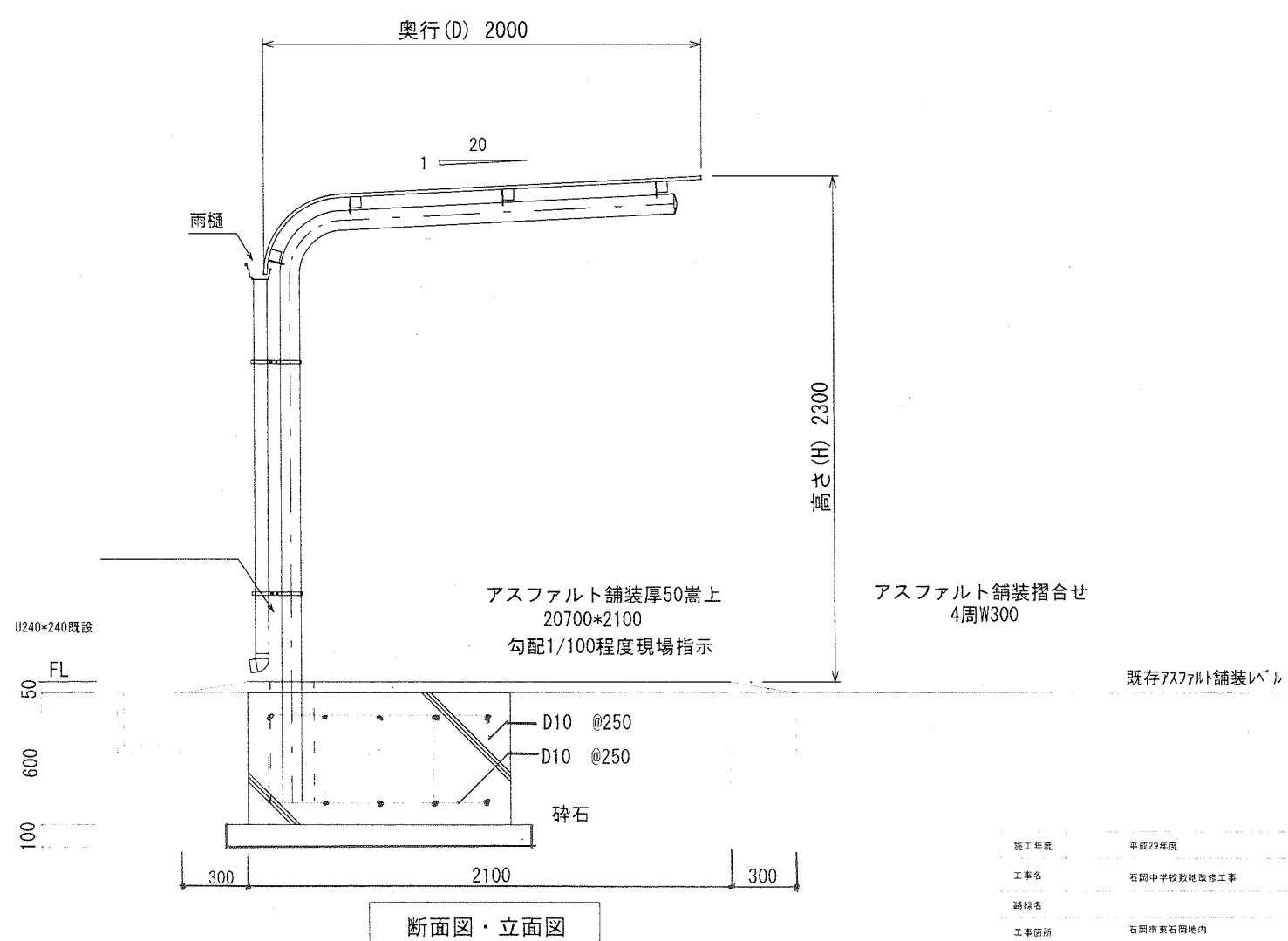


施工年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
図様名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	自転車置場 -1
縮尺	1/50
図面番号	
内容表示	



仕様		1S	
名称	寸法・仕様		
柱梁間隔	● 2.500	(標準スパン)	
高さ	● 2.300	(平面ラックの場合)	
	2.700	(2段ラックの場合)	
	2.850	(スライドラック+2段ラックの場合)	
	2.950	(スライドラック+2段ハイタイプラックの場合)	
柱・梁	● P- $\phi 89.1 \times 3.2$	(高耐食性溶融めっき鋼板)	
母屋	● $\square 50 \times 50 \times 1.6$	(高耐食性溶融めっき鋼板)	
屋根・型式呼称	● カラー鋼板	(ガルバニウム厚0.5)	NCF-1S
	● サイレンスルーフ	(塩ビ鋼板)	NCE-1S
	● アルミ板		NCA-1S
	● アルミパネル		NCAP-1S
	● ポリカーボネート		NCP-1S
車止めパイプ	● スチール製/ステンレス製		
雨樋	● 軒樋: 塩ビ製	● 壁樋: 塩ビ製	
塗装	● 粉体焼付塗装		
積雪荷重	● 600N/m ²	(積雪量30cm)	

● 本工事仕様



部材仕様 株式会社 ニチプレ ルーフテリア 1S 同等品以上

施工年度	平成29年度
工事名	石岡中学校敷地改修工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡地内
図面種別	自転車庫-2
縮尺	1:15
図面番号	
内容表示	